

澄み渡る秋空 目を奪う紅葉 知見と交流を深める県内旅行！

✿ 自主防災会研修視察 ✿

矢沢地区自主防災会連絡協議会（小原盛夫会長）は10月25日、平成28年台風第10号により甚大な被害を受けた岩泉町を視察しました。当日は9自主防災会から26名が参加。被害のあった乙茂地区にある「道の駅いわいずみ」で、岩泉町役場危機管理監の佐々木重光氏のパワーポイントとドローンを使った防災に関する講習を受けました。佐々木さんは消防署長経験者で、東日本大震災においても宮古にあって陣頭指揮を経験された方。お話には強い説得力があり、受講した防災会の皆さんは大変勉強になったようでした。佐々木さんはお話の中で、災害は繰り返すとして、過去の事例に学ぶ重要性を強調し、其の事例として台風第10号が記録のある昭和26年以降初めて東北太平洋側に上陸した件について、文献を示し1913年（大正2年）にも同じように上陸して大きな被害をもたらすと説明しました。（この研修については、「季刊やまぼうし」でも紙面に余裕があれば取り上げる予定です。）



✿ 矢沢明老大学移動研修 ✿

明老大学の人気講座の一つ移動研修。今年度は10月25日、金ヶ崎町城内諏訪小路重要伝統的建造物群保存地区、国指定鳥海柵跡、奥州市埋蔵文化財調査センター等を訪ね、江戸時代の武家町内の小路を散策するなど秋のひと時を楽しみました。当日は30名の学生と矢沢地域振興会からは福盛田弘さんと佐藤信一さん、谷川勝志さんが引率者として参加しました。「武家屋敷は歩いてみて十分勉強になった」「好天に恵まれ何よりだった」「諏訪小路の広大さを足で確認できて良い経験だった」など参加者の皆さんには好評でした。



◎ 矢沢体協チーム力走！

今季最低気温を観測し秋晴れとなった10月24日（日）、日居城野陸上競技場において第68回花巻市民体育祭駅伝大会が開催されました。当日は8チームが参加し矢沢体協はタイム1時間29分41秒で7位となり、優勝は花巻体協でした。選手の皆さん大変お疲れ様でした。



○ 矢沢体協メンバー 監督：三上義明

- | | |
|----------|---------|
| 1区：佐々木潔 | 2区：小原雅史 |
| 3区：小田島利行 | 4区：大森松司 |
| 5区：越後晃一 | 6区：高橋節夫 |
| 7区：三上牧子 | 8区：横山孝行 |

■ 矢沢振興センター改修工事 11月工程表

- ・外壁塗装工事（パターン塗り・中塗り・上塗り）
11月1日（月）～10日（水）
- ・外部附帯工事（軒天塗装・足場解体・犬走撤去復旧等）
11月11日（木）～30日（火）
- ・建築内部改修工事（講堂巾木撤去・巾木取付・仕上塗等）
11月5日（金）～20日（土）
- ・電気設備工事（各所配線器具更新・トイレ関係等）
11月1日（月）～30日（火）
- ・機械設備工事（調理室配管・トイレ関係・外部配管等）
11月8日（月）～30日（火）

注：トイレは11月15日（月）から使用は身障者用のみ

移動図書館車巡回日程(ぎんが号)

11/2 (火)	団地会館	13:30~13:50
11/17 (水)	高木観音	09:20~09:50
11/17 (水)	振興センター	10:05~10:35
11/17 (水)	やさわこども園	10:50~11:20

令和3年度矢沢振興センターの暖房料

大広間 (FF式ストーブ)	180円
講堂 (大型ストーブ)	120円
2階和室 (大型ストーブ)	120円
談話室 (大型ストーブ)	120円

火のお取り扱いには十分ご注意ください！
注：暖房使用料
一台1時間あたり
(ただし30分以上は切り上げ)

● 新型コロナウイルス感染症への対応に伴う施設利用の制限レベル 2から1に移行

レベル1	利用制限内容	
	矢沢振興センター	矢沢地区社会体育館
市内・県内の感染者は少ない状況が継続している (11月18日(月)よりレベル1)	<ul style="list-style-type: none"> 対象制限：原則・市民、市内団体 開館日及び開館時間は制限なし(通常通り) 利用人数：原則・人数制限あり(対人距離2m、最低1m) 利用時間：原則・2時間以内 そのほか：飲食・調理一部可 料理教室などの調理実習は可 料理教室などの実習で調理した飲食物、会議等の茶菓、弁当は可(懇談や交流を目的とする会食は不可) 	<ul style="list-style-type: none"> 対象制限：原則・市民、市内団体 開館日及び開館時間は制限なし(通常通り) 利用時間：制限なし 花巻市教育委員会教育長から部活動に関する通知に基づく指導に留意 利用人数：原則・人数制限あり(対人距離2m、最低1m) そのほか：飲食一部可 (水分補給、弁当のみ可)

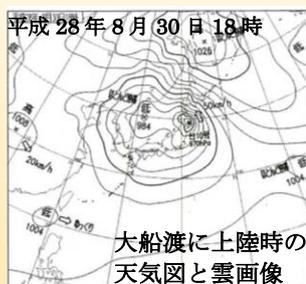
※ 矢沢振興センターでは、年内改修工事が続いており、講堂は当分の間利用できません。また、講堂以外では予約利用者の状況を見て工事を行う予定ですが、場合によっては利用不能な期間が出る可能性があります。その際は、利用者の皆様に連絡しますので、宜しくお願いいたします。なお、11月15日以降トイレ改修工事のため、使用可能なトイレは1か所のみとなります。

【事務局員のつぶやき】(「災害時自然現象報告」の続き)

今年の台風の発生数は、10月25日現在20個と平年の年間発生数25.1個をやや下回っています。しかし上陸数が3個(平均3.0)、接近数が10個(平均11.7)とほぼ平年並みとなり、各地に大きな被害をもたらしています。過去の台風上陸の記録を見ると、最も遅い時期は平成2年11月30日の台風第28号(和歌山県上陸)で、もう少しで12月の上陸となる所でした。ちなみに最近では平成16年10月20日の台風第23号(高知県上陸)が上陸の遅い記録となっています。

ここでは前号に続き、台風に関連する「岩手県災害時自然現象報告」の事例を紹介します。

その2 平成28年台風第10号(8月29~31日) 台風第10号は、夏台風特有の複雑な経路をたどった末、8月30日には強い勢力を維持したまま関東南東海上から北上し、30日18時には昭和26年の統計開始以来、東北地方の太平洋側としては初めて大船渡市付近に上陸、沿岸北部では総降水量が300mmを超える大雨。また各地で暴風が吹き荒れ、岩泉町などに甚大な被害をもたらしました。



8月30日18時(大船渡市付近に上陸した直後)

